

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	コロナ感染症などあり地域との交流が出来ていなかった。実習生などの受け入れも出来なかった。	令和5年度については地域との交流が出来るようにする。	<ul style="list-style-type: none"> ・行事などについて、外部の方の慰問等の受け入れ検討していく。 ・リハビリ学生の実習受け入れしていく。 ・運営推進会議のメンバーの方で、以前ホームへ慰問などされていたとの事。行事などへの参加をお願いしていく。 	12ヶ月
2	4	運営推進会議について、今年度委員様の交代があり、皆様との情報共有が必要である。	定期的な会議の開催を行い、情報交換できるようにしていく。	<ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議の意義を周知していく。 ・2ヶ月に1回の開催を対面で行い、ホームの現状報告など行っていく。 ・地域包括支援センターとの情報交換など行っていく。 	12ヶ月
3	10	ご家族との交流がコロナ禍でできていなかった。	入居者様との面会や家族との交流が、できるようにする	<ul style="list-style-type: none"> ・ご家族の面会会の継続 ・ご家族の行事への参加や家族会の開催などでご家族と交流できる機会をつくる。 	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。